

第27回下浦町ふるさと祭り開催!



ポンカン高積大会



石玉ボウリング



今年で3年目！くまモン



餅つき

第27回「石工・ぽんかんの里 下浦町ふるさと祭り」が2月3日（日）下浦運動広場で開催されました。

当日は雨の混じる天気となり、足元の悪い中の開催となりました。開会の9時から昼までには、雨脚も穏やかで、歩きや車・バイクでの来場や、シャトルバスの利用者も多く見られ、町内外から多数の来客で賑わいました。

毎年お馴染みの、もちつき実演やポンカンの高積大会、石工部会による作品展示と石窯ピザの販売、2回行われたもち投げ、町民芸能ショーのほか、ポンカン餅の販売、くまモンによる特別ステージ、進藤久明さんのライブステージ、市ハイヤチームによるハイヤ踊りなど、たくさんの催しが行われました。

また、体育館では、たからじま保育園、下浦保育園、本渡東小・中学校生徒の皆さん的作品展示の他、ぽんかん品評会優秀作品の展示や、天草ジオパークなど多くの展示物があり、そちらも午前中の早い時間から多くの人が見学していました。テント村では、がね揚げ、コロッケ、焼芋、うどん、魚のカマ焼き、石こんにゃく、豚汁、イカ焼、カレー、揚げパンなどの食料品や加工品・手芸品・米・野菜・鮮魚や竹ぼうき等の販売が行われ閉会前の2回目の餅投げの頃には、ほぼ完売していました。

夏場から会議を重ね企画を練っていた企画委員会の皆さん、またテントや机・イス等の搬入など準備をしていただきました区長・自治会長とお手伝いの皆さん、予告看板等の設置や大型テント・ステージの組み立てや片付けをしていただいた開新会、石工部会、果樹部会、ケアホーム聖和園、消防団、青年クラブの皆さん、前日準備から当日の交通整理までしていただいた交通安全協会の皆さん大変お世話になりました。また祭り開催の趣旨に賛同いただき、ご協賛いただいた皆さんありがとうございました。

来年も、より一層祭りが盛り上げられるように今年の反省を生かして来年に取り組みたいと思います。

会長コラム



松岡 政幸

「苔（虚仮）の信念岩をも通す」

去る2月8日、公益社団法人天草法人会主催のセミナー、日本の未来をデザインする「小さな島から一隅を照らす」と題した講演会が開催されました。講師は「東シナ海の小さな島ブランド株式会社」代表、山下賢太氏（33才）略歴を見てまず驚いたのが、JRA競馬学校中退、きびなご漁船ののち組員を経て、京都造形芸術大環境デザイン学科卒業。会社勤務後、平成23年甑島へ引っ越し定住。お金も、食べるものもない、生活困難な生活に追いやられる。

人口減少、高齢化で甑島の人口1100人余り、高齢化率61%。農業、漁業が廃業に追い込まれる未来を予想し、一念発起。甑島全島で米を作り販売、振り向きもしなかった農家の人たちも応援を始める。良いコメは

必ず売れるという信念を基に会社を創立。九州産大豆と100%海水のこだわった豆腐屋を開業、大豆バター、7種類の野菜味噌・郷土菓子・甑島産焼酎販売等地産地消事業を開業。何もないと思われた島が次々と創生されていく。販売事業で人のつながりが広がった。観光事業では地元の民宿を継承して宿泊施設を開業。中甑では旅客船待合所をリニューアル、カフェレストラン開業。今では年商5億円会社に育て上げられた。

山下氏の人生転機の原点を考えると、8年前、甑島に移住された時の島の状況に危惧され、島の未来を描かれたのでは……と思います。

私事ですが、20年ほど前 上甑島の里港に半月ほどお邪魔した時、港のあこうの木の下で遊んでいたのでは？と思われた少年が、こんなに立派になってと、感慨深いものを感じました。又、行ってみたいと思います。

しもうち
3月1日号

発行
下浦地区振興会
23-4733

下浦ホームページ
ひょっこりポンカン島

<https://shimo-uchi.ws-info/>

下浦さるくを開催しました！

2月17日(日)に下浦さるくを開催しました。これは、下浦町にコースを設け、そのコースに従い町を見て周ることで、下浦の文化遺産や歴史、自然を堪能し学ぶと共に、参加者同士の交流を図るために行っている事業です。今回で5回目となりました。

当日は、晴天に恵まれ気温もそこまで低くない、絶好のさるく日和でした。参加者も40名を超える、振興会長と、しもうら弁天会のガイドのもと、一般参加者と小学生・保護者の2班に分かれて金焼港にある金焼クラブ前からスタートしました。

今年のコースは、金焼の志賀様、石の積出場、花岡大明神、祇園様などを巡る金焼～石場コースを約2時間30分かけて歩きました。当日配布したマップと共に、コースの各要所には、案内用に作成した看板も設置され、昨年に続き正式な2つ目のコースとして確立されました。

金焼港に戻った後は、出来たての豚汁とおにぎりを食べ、歩き終わった後の感想をそれぞれ話していました。

来年も更にひとつコースが増やせればと考えています。また来年も参加をお願いします。

関係者の皆様も大変お世話になりました。ありがとうございました。



石場：花岡大明神

下浦町の人口

世帯数：769世帯(+4)(-6)

人口：

男 804人(+2)(-9)

女 953人(±0)(-9)

計 1,757人(+2)(-18)

※平成31年1月31日現在

※()内は先月比

※()内は前年同月比

3月～4月の行事予定

--- 3月 ---

- 2/27～1日 利用者対抗ミニバレー大会
- 6日 振興会役員会
- 中旬 コミセン利用者調整会議
- 下旬 地区振興会役員・自治活動部会合同会議

--- 4月 ---

- 1日 第一回自治活動部会
- 7日 熊本県議会議員選挙
- 中旬(予定) 下浦町戦没者追悼式

「本渡東小・本渡東中」卒業式

3月10日(日)に本渡東中学校、3月22日(金)に本渡東小学校の卒業式が行われます。

中学生は全体で35名、小学生は今年度より瀬戸・志柿と統合になり全体で37名が4月から新たな一步を踏み出すことになります。

卒業する皆さんのがんばりと新たな学生生活をお祈りします。



下浦中学校の校歌の楽譜を探しています

創立して100年を超える関東地区に住む天草出身者の集まり【東京天草郷友会】さんが、ホームページ上で天草都市退職校長会と協力し、天草各地の小学校、中学校、高校の校歌を紹介します。

現在では閉校となってしまった学校の校歌も紹介し、楽譜と歌詞を基に音源も制作していますが、下浦中学校の楽譜はまだ提供及び発見できておりません。曲の紹介が出来ないので是非呼びかけをお願いしてほしいとご連絡がありました。(歌詞は掲載済み)もしご自宅に楽譜が有りましたら、下浦のコミュニティセンターでコピーを取らせて頂けると幸いです。

※天草郷友会のホームページは検索エンジン(YahooやGoogle)で【東京天草郷友会】と検索すると直ぐに出てきます。



ありがとうございました

◇下浦地区振興会へ香典返しとしてご寄付をいただきました。(敬称略)

☆上小手 文隆様(上小手)亡母 ヒサヲ様

☆桑畑 近夫様(村)亡妻 ヒサ子様

☆川崎 フミヨ様(後小手)亡夫 善之助様

◇2月3日のふるさと祭りに個人の方より協賛を頂きました。

○吉田弘行様(柿塚区)

○原田末男様(下浦出身・兵庫県在住)

◇コミセンの清掃をしていただきました。

2月 6日 健美体操

15日 金曜クラブ

